
サルの冒険 第一話「出会い」

猿山

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

サル冒険 第一話「出会い」

【Nコード】

N5884J

【作者名】

猿山

【あらすじ】

とても強いサルの家族がお母さんの実家「南の島」が大変なことになっているらしい。それを突き止めるためにこの家族は立ち上がり冒険することになった。途中仲間もでき、安心感もでてきた。南の島へ到着したとき皆が見たものとは・・・。

出会い

昔々とても強いサルがいました。

その中で一番強いのは……。

やっぱりお父さんです。

ある日お母さんの実家から連絡がありました。

お母さんの実家は南の島言うところにあります。

その内容はと言うと……。

「南の島が大変なことになっているからきてくれ。」

と言う内容でした。

「これは大変だ。」と思いながらもお母さんとお父さんとその子供二人と南の島へ向かいました。

ここで名前を決めときましょう。

お母さんはサルキ、お父さんはサルズ、子供（兄）はサルジー、子供（弟）はサルボーにしましょう。

さてさて南の島はこの家族が住んでいる所とは結構遠い所にあります。

「いそがなきゃ！」と思いながらもあと3日ぐらいかかりそうなんです。

ふと前を見ると海が見えました。

「そうだ！」

とサルズが叫び、いいことを思いつきました。

「海を渡ろう。」

と言いました。でもサルキは

「渡れるわけないでしょ！」

と怒りました。そして今度はサルジーが、

「何か近づいてくるよ」

といい、前を見るとサメがやってきました。

みんなとても驚きましたが、サメが話しかけてきたのです。

「どうしたんでい！」

と言いました。するとサルズは、

「海を渡りたいんです」

と言いました。

「何だそんなことか。どこまでいきたいんだい!？」

とサメが聞きました。

「南の島です」

とサルズ。

「じゃあ乗してってやるで。」

とサメが行った。

「ありがとうございます」

と声をそろえて言いました。サルズが名前を尋ねました。サメは

「ホージローでい。」

と言いました。家族も一人一人自己紹介をしました。

海を渡っている途中にホージローの友達のスースが来ました。

「どこへいくんだ？ホージロー」

「南の島。」

「じゃあ俺も行く。」

と言い、スースもついて行くことになりました。

そこで、ホージローはこの旅の目的を聞きました。

サルズは分けを説明しました。

「そうか。それは大変だな。よし！俺も手伝おうぞ」

とホージローが言い、仲間になりました。

スースも仲間になりました。これで6人でいくことになりました。

でも、

「サメは陸上は無理なんじゃ・・・」

「大丈夫さ。おれらは自由に姿を変えることができる」

そしてとうとう南の島に到着しました。

そこには・・・。

サルの冒険第一話「出会い」 終わり

第二話へ続く・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5884j/>

サルの冒険 第一話「出会い」

2010年10月28日03時11分発行